



### 都市計画道路淀川南岸線

事業再評価区間 L=6.7km



		事業全体
便益 (B)	走行時間短縮便益(億円)	59.0
	走行経費減少便益(億円)	3.3
	交通事故減少便益(億円)	0.1
	計(億円)	62.5
費用 (C)	事業費(億円)	47.5
	維持管理費(億円)	2.5
	計(億円)	50.2
<b>費用便益比(B/C)</b>		<b>1.2</b>

※費用及び便益額については平成29年度の価値に換算

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある



都市計画道路淀川南岸線

事業再評価区間 L=6.7km

完了区間 L=0.6km  
(平成25年10月供用開始)

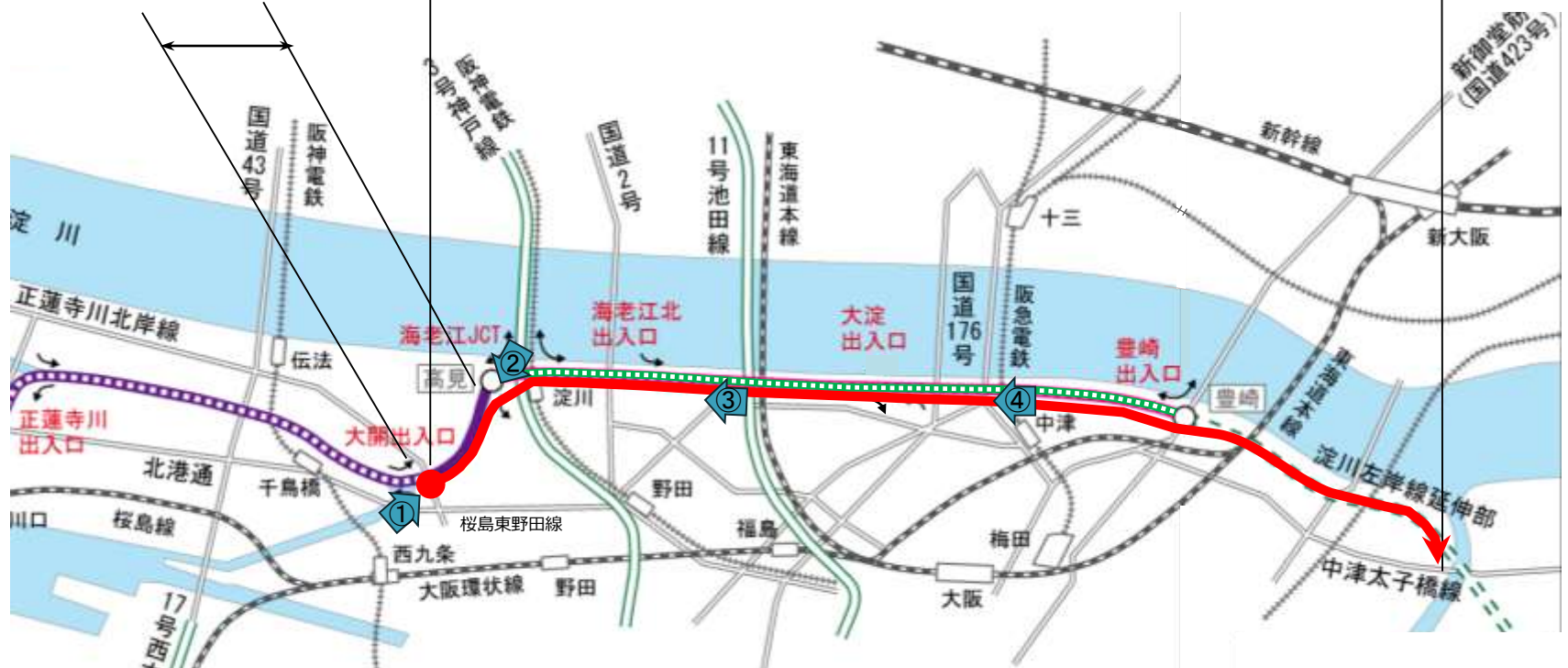


図4 進捗率の推移

(4 事業の実現見通しの視点 ③総事業費)

